

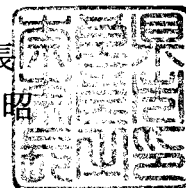


奈 建 道 建 290 号

平成 20 年 10 月 15 日

国土交通省道路局長
金 井 道 夫 様

奈 良 市 長
藤 原 昭



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成 20 年 9 月 19 日付け国道企第 37 号で依頼があったことについては別紙のとおり回答
します。

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

奈良県 奈良市

改善すべき点

道路特定財源に関する基本方針が閣議決定され具体策においては、地域格差への対応や生活者重視の視点を踏まえつつ、地方の活性化や自立に必要な地域の幹線道路の整備や渋滞解消のためのバイパス整備等、地域の自主性に配慮しながら適切に処置するとされていることから、補助制度を一元化するのではなく、それぞれ地方の特色を生かせる補助制度の確立

要望する点

本市は文化観光都市また歴史文化都市ならびにベッドタウンとして発展してきた都市であると共に、平成の市町村合併によって東部山間地区を抱える三極化した都市である。このことから、道路の需要が、観光地区の渋滞解消や車の移動、あるいは急速にできた住宅地の高齢化に伴う人間重視した移動と、過疎化抑制、それぞれ内容が異なるため柔軟な対応ができるような制度を要望したい。

提案

現行での事業執行に係る費用対効果、いわゆるB/Cは施設便益で判断しているが、目的別効果、たとえば過疎地区における医療や通学・通勤と言った内容で効果分析をし、過疎化の進行抑制なども視野に入れるべきである、又高齢化社会を迎えるにあたり自動車交通によらないで人の移動ができる環境整備の効果などで判断する評価システムの構築が望ましい。

② — 1 地域の現状と抱える課題

奈良県 奈良市

○現状

- ・ 本市の特徴は戦災を受けることなく八つの歴史的遺産を有し、とりわけ 100 ヘクタール以上の規模を持つ平城宮跡や春日山原生林又東大寺など市街地の中に存在し共存している地域
- ・ また西部地区では関西圏のベッドタウンとして昭和 40 年代に急速にディベロッパーにより発展した地域であり、骨格となる道路整備が立ち遅れている地域であり高齢化している地域、
- ・ 平成の市町村合併によって編入された月ヶ瀬地区、都祁地区があり、この地区の過疎化とこの地区を通過する名阪国道を利用した企業誘致を検討する地域がある。

○課題

- ・ 本市は昭和 25 年、奈良国際文化観光都市建設法により国際文化観光都市を目指してきたところではありますが、埋蔵文化財や文化財の保存と共生という考え方から市街地での道路事業が遅延として進んでおらず、市街地では慢性的な交通渋滞が発生し観光シーズンともなると非常なものであります。加えて幅員狭小な道路が多く歩行者の安全性にも欠いているものであります。これでは国内はもとより世界各国からの来訪者を迎えるには恥じるべき姿でもあり、国際文化観光都市として、国の施策であるビジットジャパンにも対応できるものではありません。
- ・ 急速に発展した地域では、特に地域の南北軸を中心とした都市計画街路の（大和中央道）整備が急務であると共に、バス路線など公共交通機関の充実を図るための環境整備が必要である。また鉄道駅などのバリアフリー化も積極的に推進しなければならない。
- ・ 市町村合併による地域は市街地と文化経済など生活圏を一体的に発展するようなアクセス道路が必要であり、又、都祁地域など日本でも有数の物流道路を利用した企業誘致を図り、これの基盤整備となる道路整備する必要がある。

② ― 2 地域の目指すべき将来像

奈良県 奈良市

奈良市の目指すべき姿はやはり奈良市の自立、そのためには市の活性化を目指す（文化観光集客都市づくり）を重要な目標として捉え、世界に文化観光を標榜する都市としてハード・ソフトともにまだまだ多くの環境整備を行い奈良にふさわしい文化観光都市の姿、都市像を作り出すことが急務であります。又地方分権社会の形成に向けて自立する都市を目指さなければならないと考えることから、企業の誘致を図り地方の元気を作らなければならないと思います。そして高齢化社会に対応するまちづくりでの道路整備を推進し、老朽化した都市の再生いわゆる道路の健全な維持管理を図るとともに、災害に強い道路整備、特に橋梁長寿命化の施策の展開を図る必要がある。

③ 道路施策の重要事項（代表事例、期待する効果や評価等）

奈良県 奈良市

○重点事項 地域活力の向上	○代表事例	○期待する効果や評価	○その他
総合的な交通安全対策および危機管理	京奈和自動車道大和北道路の建設促進 都市計画街路大和中央道の早期建設 都市計画街路三条線の整備 新市建設計画による奈良阪・川上線の建設 新市建設計画による一本松小倉線の建設	関西大環状道路の整備、関西国際空港とのアクセス 県内南北縦貫幹線の整備 関西学術研究都市地域との連絡幹線 市のシンボルロードとしての整備 東部山間地域の活性化と市街地との一体化 合併地域における企業誘致の基盤整備 雇用の創出、過疎化対策	
	常設のパークアンドバスライドの公共大駐車場の整備 J R 奈良駅、大和西大寺駅周辺など交通結節点整備 橋梁長寿化計画の推進 歩道整備と公共バス路線などの環境整備	市街地観光の交通渋滞緩和 狭小な道路の安全歩行 交通渋滞の緩和並びにバリアフリー化 地震等大災害時における非難・救助の幹線道路の整備 高齢化社会への対応	
都市の再生	道路の維持補修 電線類地中化事業 自転車道 歩道整備	街の活性化 景観形成 観光拠点周遊としての整備 生活道路（高齢化に向け）整備	